



AZN3380

アプリケーション

- ・ラジアルタイヤ
- ・バイアスタイヤ
- ・ゴム製コンベヤーベルト
- ・ロードレースタイヤ
- ・ゴムライニング貯蔵タンク

主な特徴

- ・標準温度範囲: -40°C $+85^{\circ}\text{C}$
- ・拡張温度範囲: $+85^{\circ}\text{C}$ $+125^{\circ}\text{C}$
- ・センサーサイズ: 95 x 35 x 2.7 mm
- ・読み取り範囲: 1.8m ~ 2.3m
- ・バッテリーフリー設計
- ・Magnus® 3-E IC3 搭載

バッテリーフリーの機器モニタリング

AZN3380 はゴム製機器の温度を監視するためのセンサーです。このセンサーは主にゴムタイヤでの使用を目的としており、ラジアルタイヤやバイアスタイヤの両方に埋め込むことができます。タイヤに AZN3380 を装着することで、生産中の品質管理が向上し、タイヤの寿命に関する重要な洞察を得ることができます。

また、AZN3380 はゴム製のコンベヤーベルト、レースタイヤ、ゴムで裏打ちされた工業用貯蔵タンクなど、ゴム表面が存在する他の機器にも利用できます。

ワイヤレス温度センサー

AZN3380 の動作温度範囲は -40°C から $+125^{\circ}\text{C}$ です。さまざまな条件下での一般的な動作温度をカバーしています。このセンサーは Axzon の Magnus® 技術を使用して、広範囲の温度を非常に高い精度で測定します。

ゴム表面での仕様向けに設計

AZN3380 は最も過酷で厳しい環境に耐えるように設計されています。1.8m から 2.3m の読み取り範囲を誇る本製品は、高速道路を走行するタイヤや密閉された工業用貯蔵タンク内でも正確な温度測定を行います。AZN3380 から得られる情報は、生産中の品質管理を支援し、ドライバーにタイヤの寿命や状態を知らせることで、安全性とタイヤの全体的な品質を向上させます。

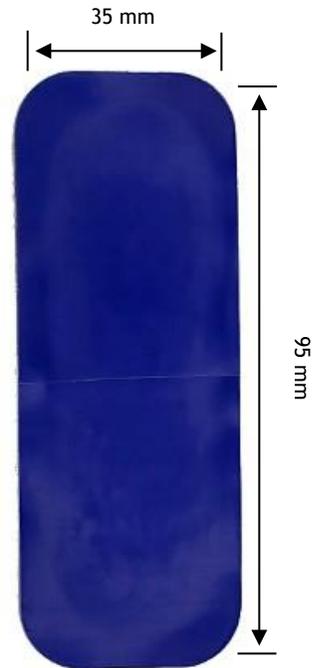
コンプライアンス

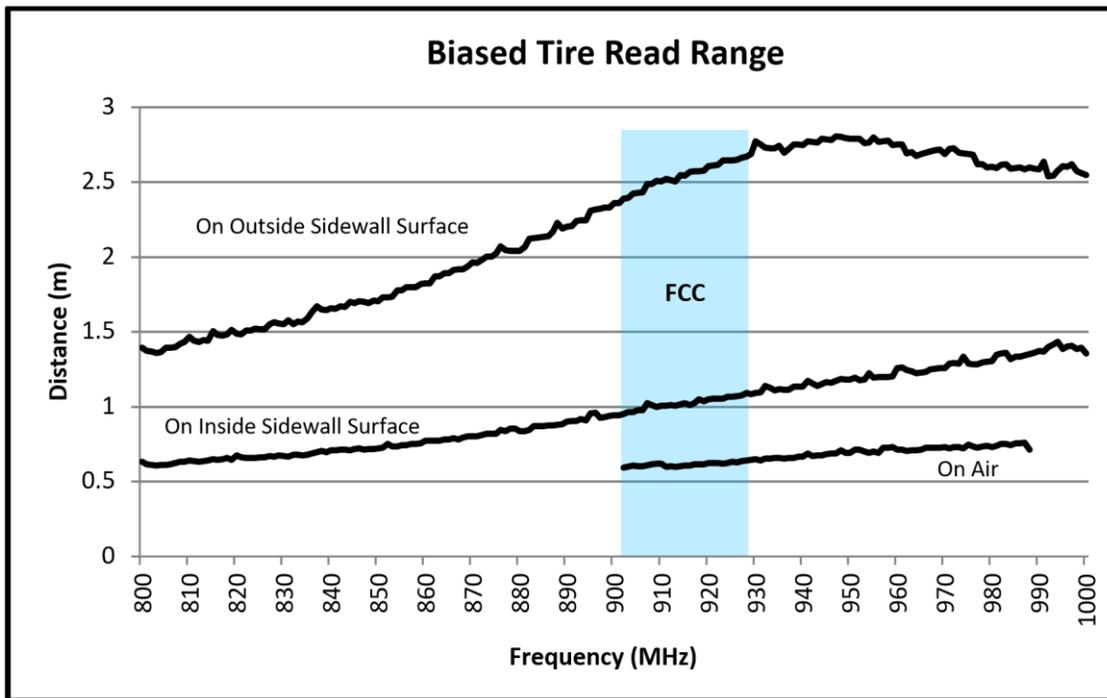
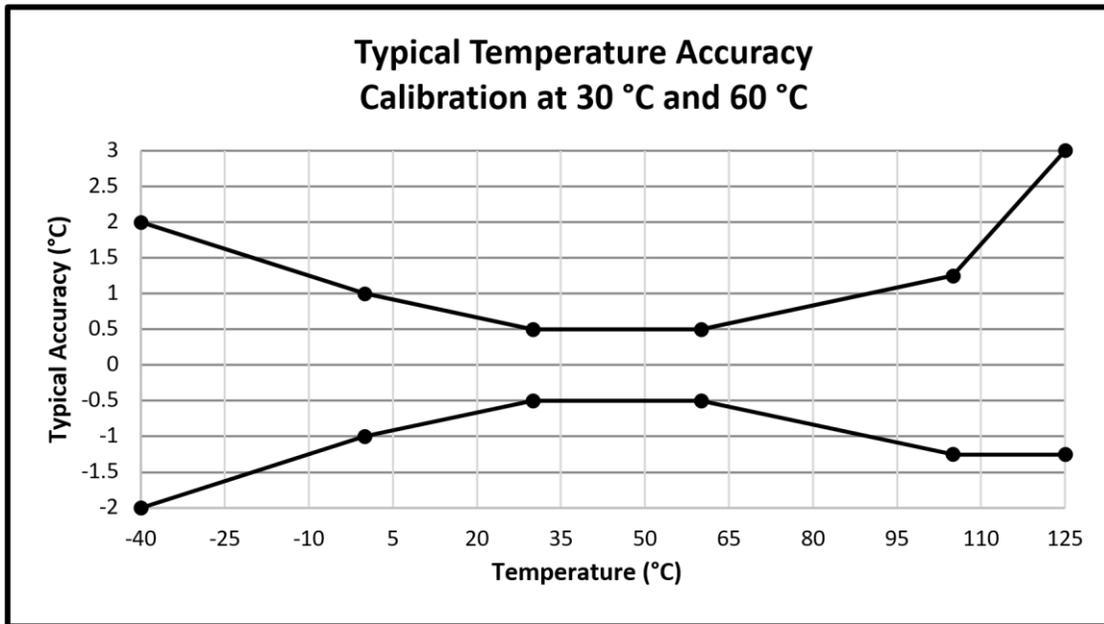
AZN3380 は FCC および EU/ETSI の周波数範囲で利用可能です。本製品には RAIN/UHF 準拠のリーダーが必要です。

AZN3380 Performance Data

ゴム製アプリケーション用温度センサー

パラメータ	VALUE
通常温度範囲	-40 ° C ~ +85 ° C
拡張温度範囲	+85 ° C ~ +125 ° C
通信規格	EPC class 1 gen 2 v2.0.1 ISO18000-6C
集積回路	Powered by Magnus® 3-E IC3
TID メモリ	64-bits
EPC メモリ	160-bits 最大 128-bit EPC をサポート
ユーザーメモリ	128-bits
センサーサイズ	95 x 35 x 2.7 mm
接着剤	簡単に剥がせるタブ付きのセルフスティック
オーダーインフォメーション	AZN3380-AFS (FCC 902 MHz to 928 MHz) AZN3380-AES (ETSI 865.6 MHz to 867.6MHz)





©2023 Axzon, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全部の複製は、著作権所有者の事前の書面による同意なしに禁止されています。本書に記載されている情報は、いかなる見積もりや契約の一部を構成するものではなく、正確で信頼できると考えられていますが、予告なしに変更されることがあります。本製品は、米国特許 7586385、8081043 およびその他の Axzon の登録済みおよび出願中の特許によって保護されています。最新の特許情報については、Axzon のウェブサイト (<https://axzon.com/patents/>) をご覧ください。Chameleon™ および Magnus® は Axzon, Inc. の商標であり、ここに記載されている製品およびサービス名も Axzon, Inc. の登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の財産です。Axzon, Austin Texas, USA.